



伊勢せらぎ

第8号

R1.12.24

教育目標 **であう ふれあう まなびあう**

校訓 **心ゆたかに 健やかに**

校長 山下 司

長かった2学期も本日、終業式を迎えました。2学期は運動会の練習からスタートしました。熱中症を心配しながらの練習でしたが、台風17号の接近のため一週間延期したものの無事に開催でき安堵したところです。また、小学校陸上運動大会、県少年相撲大会、学童美術展、読書感想文、話し方大会等にも一生懸命取り組み、数々のすばらしい賞を受けました。【響け！伊万里小】 楽しい学校をみんなで創ろう、頑張った人がほめられ認められる学校を創ろう、を意識して行動する児童が多く目につき嬉しい限りです。

明日から冬休みに入りますが、家庭・地域でも子どもを励まし、支援していただければと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

大盛況！ もみじ読書週間

読書の秋にちなんで11/15(金)から一週間行いました。おはプシの皆様による読み聞かせ、図書委員がアイデアを出したクイズ、塗り絵、紙芝居、折り紙教室など多彩で、毎日図書室は賑わいました。図書委員が用意周到に準備や練習を行ったお陰もあります。何より参加する児童の様子を見て「本校の児童は読書への親しみの度合いが高い」と実感したところです。図書室の香りを「いいにおーい！」と表現する児童も。子どもたちには、これからもすばらしい本と出会ってほしいと思います。



楽しかった交流給食・交流昼休み

「元気で仲のいい学校にしよう」を議題に開かれた代表委員会。そこで決定された一つが交流給食・交流遊びです。話し合いはとてもすばらしいものでした。「交流給食」は実績がありますので予想はしていましたが、「交流昼休み」は想定外。高学年からは「仲良しタイムの回数を増やしたら？」等の反対意見。でも中学年の児童が頑張っ



て意見を出し、提案理由の「楽しいと思える学校づくり」につなげて決定しました。そして様子を見ていたら、1・6年、2・5年、3・4年のグループでドッジボールやドッジフリスビーに興じる姿が見られました。子どもたちには、「学級・学校が楽しくなるようなことを話し合っ

て実行してほしい。そして、「楽しい学校をみんなで創ろう」を全員が感じてほしいと思います。



先生も頑張っています

今年度新規採用の山口裕二先生は年間5回の研究授業を行います。21日(木)には道徳の授業を公開しました。誰に対しても公正公平に接する心情を育てることがねらいです。友だちの発表に対して、「いいと思います」という発言と拍手が見られ、学級をみんなで支えていこうとする雰囲気を感じました。「特別の教科」として位置づけられている道徳の授業を今後も積み重ねていきたいと考えています。

恒例の持久走大会

日射しもあり、絶好のコンディションの下に開催することができました。そして、とってもうれしい瞬間もありました。小学校最後の大会となる6年生がスタートラインに立った、その時です。なんと、競技を終えた1年生が、教室から身を乗り出して、「6年生、頑張っ—」の大きなエールを送っているのが聞こえました。6年生は、嬉しそうでもちょっと恥ずかしそうにもじもじとしていましたが、笑顔で、ありがとうの気持ちで手を振ってくれた6年生もいました。昨年も同じような場面がありまして、教職員も温か〜い気持ちになりました。保護者様には、寒い中のご声援をありがとうございました。



ちょっと考えてほしいこと・・・

『楽しい学校を、みんなで創ろう』、『頑張った人が、認められ、褒められる学校を創ろう』について、全校朝会のたびに話をしています。後者については、全校朝会の時間が超過するくらいたくさんの方の表彰を行いましたので、徐々にその意識が浸透しているように思います。一方、前者についてはまだまだ課題があるようです。中でも特に改善しなければと思っているのが、以下の点です。

- 平気で傷つける言葉を言ったり、暴力を振るったりする。
- 自分勝手な言動が多い。注意されても、素直に聞かない。

これらは指導を行い、その都度保護者にも連絡を行っています。良くなったり、また同じようなことが起こったりの繰り返しです。保護者と一緒になって指導を重ねていきたいと思っています。

毎月「5（語）の日」はノテレビ、ノゲーム、家読デー！

保護者・地域の皆様のおかげで、今年の教育活動が充実したものになりました。感謝申し上げます。今後とも地域の中の学校づくりを進めていきます。ご支援ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。

それでは、よいお年をお迎え下さい。

伊万里市立伊万里小学校 校長 山下 司